



第29回菊池寛ジュニア賞募集要項

1 趣旨

菊池寛ジュニア賞は、郷土が生んだ文豪菊池寛を顕彰するとともに、高松市内の小・中学生の文芸の向上を図る目的で創設しました。

自分の思いや感じたこと、自分の心の動きを活字にすることで、言葉の持つ力や意味を深く考え、自分の言葉で文章を書き、自分の足跡を作っていく喜びを得るとともに、先人菊池寛の思いを未来の子どもたちに託せる文筆作品を募集するものです。

2 応募資格

高松市内の小・中学校に在籍する、児童・生徒に限ります。

3 応募作品の対象範囲など

(対象作品)

- ① 読書感想文 (寛学含む) : 本を読んで感じたことを書く
- ② 生活作文 (寛学含む) : 自分が頑張ったことや経験したこと、思ったことを自由に書く
- ③ 創作文 : 自分で物語を作って書く

(対象外) 詩・短歌・俳句・川柳

- ・応募作品は一人1編とし、未発表のものに限ります。
- ・読書感想文は、「寛学」事業で配布した菊池寛児童文学作品集小学校版・中学校版をはじめ菊池寛の著作物を推奨します。(寛学賞有り)
- ・生活作文は、菊池寛の生き方や思いについて、学校での取組みや朗読劇、映画、まんが、演劇などを通して、自分の生活体験との結びつきや学んだことを含みます。(寛学賞有り)
- ・「寛学」とは、郷土の作家である「菊池寛」の生き方に触れるとともに、その作品を読み親しむ活動を、一斉読書活動や道徳、学級活動の時間等を通して行い、自己の生き方を考え、自らの夢を育み、高い志を持つ機会とする活動です。

4 作品の書き方と注意事項

(1) 枚数 (400字詰原稿用紙、縦書き)

学校	学年	読書感想文	生活作文	創作文
小学校	1・2・3年	2枚～3枚	2枚～3枚	2枚～上限10枚
	4・5・6年	3枚～4枚	4枚～6枚	5枚～上限10枚
中学校	1・2・3年	4枚～6枚	5枚～7枚	5枚～上限15枚

- (2) 原稿用紙の一行に題名、二行目に学年と氏名を書いてください。
学校名は書かないでください。
- (3) 読書感想文の場合は、書名・著者名を最後の行に書いてください。
- (4) 応募は自筆の作品に限ります。HB以上の鉛筆で書いてください。
- (5) 句読点、括弧(「」『』)、改行など原稿用紙の正しい書き方で応募してください。

5 応募方法と注意事項

- (1) 原稿用紙は開いて右上を1カ所とめ、枚数の番号を左上に書いてください。
- (2) 作品応募者名簿を提出してください。記入もれに注意してください。
- (3) 応募作品を一部コピーしたものを同封してください。
審査に使用しますので、コピーでも文字がきちんと読めるか、よく御確認ください。
- (4) 応募作品は、学校を通じて提出してください。
- (5) 募集要項の規定に基づかない作品は、選考の対象になりませんので御注意ください。

6 応募先

〒760-0014 高松市昭和町一丁目 2-20

菊池寛記念館内菊池寛顕彰会事務局菊池寛ジュニア賞係宛

7 募集期間

令和2年7月1日から令和2年10月31日までとします。(当日消印有効)

8 選考委員 (氏名敬称略)

前高松市教育長 松井 等

「四国作家」の会会長 市原 信夫

作 家 三田 慶子

香川県小学校教育研究会国語部会会長 桑原 美佳 (高松市立古高松南小学校校長)

香川県中学校教育研究会国語部会会長 井口 和久 (三木町立三木中学校校長)

(小学校)

高松市立亀阜小学校 藤田 泰宏 高松市立太田小学校 加地 美智子

高松市立屋島西小学校 坂本 恵常子 高松市立国分寺北部小学校 上乃 恵理

香川大学教育学部附属高松小学校 藤村 まや

(中学校)

高松市立屋島中学校 黒田 由紀子 高松市立龍雲中学校 河北 理加

高松市立香東中学校 古市 知巳 高松市立国分寺中学校 神高 真由美

香川大学教育学部附属高松中学校 額田 淳子

9 賞

最優秀賞・・・小・中学校 各1編 (賞状と副賞・記念品)

優秀賞・・・小・中学校 各4編まで (賞状と副賞・記念品)

優良賞・・・小・中学校 各6編程度 (賞状・記念品)

寛学賞・・・①菊池寛著作物の読書感想文、または、②菊池寛の生き方や思いについて、学校での取り組みや朗読劇、映画、まんが、演劇などを通して、自分の生活体験との結びつきや学んだことを書いた生活作文で、優秀賞に該当する優れた作品があった場合、小・中学校 各2編まで (賞状と副賞・記念品)

10 発表

令和3年2月初旬の予定

11 贈呈式

令和3年2月中旬

12 受賞作品及び受賞者等の公表及び掲載など

受賞作品等は、主催者発行の「菊池寛ジュニア賞受賞作品集」(高松市)、「文藝もず」(高松市)、会報「菊池寛」(菊池寛顕彰会)、「文化たかまつ」(高松市文化協会)に掲載し、受賞者の氏名・写真・学校名・学年を公表します。新聞・放送などの報道にも資料提供します。

入賞・入選作品の著作権出版権は主催者に帰属します。

13 その他

(1) 応募作品の選考に関するお問い合わせには、応じません。

(2) 応募作品は、返却いたしません。あらかじめ複写を保存しておいてください。

主催 高松市・高松市教育委員会・菊池寛顕彰会

後援 株式会社文藝春秋・高松市文化協会・RNC 西日本放送・NHK 高松放送局・

KSB 瀬戸内海放送・四国新聞社 (予定)